



特集

未来への 伝言

Message to the future

ながお
永尾まりや

Profile◎1994年3月10日生、株式会社アービング所属、現在TBSテレビ日曜劇場「家族ノカタチ」に主人公が働く会社の女性社員（小山有香）役でレギュラー出演、今春公開の映画「東京ボーイズコレクション」にヒロインとして出演、神奈川県出身、21歳

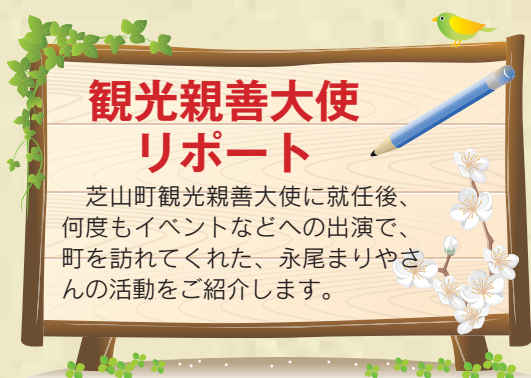
○第二の故郷「しばやま」

観光親善大使への就任発表を兼ねて、一昨年のはにわ祭に出演してから、ほぼ月に1度のペースで芝山町を訪れました。

芝山町の第1印象は「自然豊かな町」ということでしたね。日頃は表情を変えないコンクリートに囲まれた都内での生活が中心ということもあり、四季を通じて色を変える町の景色が、私の目にはとても新鮮に映りました。どことなく生まれ育った

広島県の町に似ていて・・・電飾で飾られた都会の美しさとは違う自然の彩りに、心が癒される感じがして、芝山町からの帰り道では、車の中からぼんやりと景色を眺める時間が大好きでした。

新緑の季節は、緑がキラキラ光って見えましたね。きっと自然環境がいいから、野菜もお米もおいしいんでしょうね。特に野菜は普段食べている物と全然違いましたね。私の両親は芝山町のお米の大ファンになりましたよ。



町制施行60周年の節目の年に、芝山町観光親善大使として町のPR活動などに全力を尽くしてくれた永尾まりやさんー。

風のように走り抜けた昨年1年間の思い出を振り返りながら、未来へのメッセージを頂戴しました。



芝山町オリジナルソング「Wish ~希望の足跡~」

白い雲のように あの空駆けてゆく
小さな手を伸ばせば きっと叶うさ夢は

みんなの願い 遥か彼方へ
手をつないで行こう その先へと

その言葉を 信じれば 大空さえ飛べるはずさ
力を合わせて
歩き出した 町はいま この希望に満ちあふれて
未来は輝いているよ

長い旅の途中 つまづき迷ったときは
信じる心持てば きっと掴める夢は

つらいときも 悲しいときにも
涙を歌に変え 越えてゆこう

勇気の花 咲かせたら どんな道もひらくはずさ
力を合わせて
芽吹いてゆく この町を その笑顔で埋め尽くして
明日を迎えにゆくから

雨の日も向かい風の日も
ただ真っ直ぐに 前を見つめて 虹をかけよう
胸に秘めた 想いをいま 吹きはじめた風にのせて
心から歌うよ

その言葉を 信じれば 大空さえ飛べるはずさ
力を合わせて
走り出した 町はいま この希望に満ちあふれて
未来は輝いているよ

○アイデア満載の創作料理

道路沿いにある「はにわ像」の姿に最初は驚きましたが、良くみるとそれぞれ個性的で興味深く見るようになりました。芝山町に来ると「はにわ」さんが、出迎えてくれているような気もしましたね。

観光親善大使としての役目は、町行事への出演が中心でしたが成田空港でのPR活動や中学校訪問など、この1年間で本当にたくさんさんのイベントに参加させていただきました。どのイベントもそれぞれ印象深いのですが、一番印象に残っているのは、7月4日に航空科学博物館で開催された「県民の日行事」ですね。前日まで、芝山町の天気予報は雨でも当日は奇跡的に雨が降らなかつたのです。ですから、予定していた芝山町オリジナルソングのダンスを大勢の方にお披露目することができて本当に良かったと思います。

この日は関係者の計らいで、会場内を見学して回ることでキラッキューでした。特にB級グルメ選手権では地元の食材を使ったアイデア料理がずらりと並んでいて、見ているだけでも楽しかったです。幾つか食べた中では、野菜のジェラートが癖もなく、想像以上においしかったですね。

芝山町は『野菜王国』と言っても

芝山町は「野菜王国」と言ってもいいほど、色々な種類の野菜が収穫できる町——。

Message 1

いいほど、色々な種類の野菜が収穫できる町だと聞きました。その野菜を使ったジェラートやスムージーを道の駅などで販売できれば、お客さんも喜ぶと思いました。

○総力戦のミュージックビデオ

企画の立案からビデオの完成まで、約半年というスピードで仕上げたオリジナルソングのミュージックビデオは、芝山町で働く人や暮らす人が、幅広い世代から大勢出演してくれて「みんなと一緒に作り上げたんだ」という感じが手にとるように伝わってきましたね。町の観光施設なども随所にちりばめられていて、あ

3月5日 芝山中学校の訪問で生徒と交流▼



1月11日 初仕事は▶町長との新春対談



▲2月3日 芝山仁王尊節分会にゲスト出演



◀1月11日 消防出初式予行練習で団員を激励